

**種山ヶ原はいま⑨**

※9月末草刈りを始めます。早めにどうぞ。

「物見山」は白い野菊(ヨメナ?)、野原アザミが咲いています。  
牧草刈りが始まっています。見事です、必見です！  
雲のかけが野原を走る。風を感じます、広さを感じます！



「賢治の森」は野原アザミが咲き始めました。十デシコも。白いアザミが！



⑨東屋によくカモシカがいます。  
サブちゃんがいる時はそっとしておいてください。

9月下旬には秋の草刈りが始まります  
花の名前には自信ありません





詩碑「牧歌」「種山ヶ原の雲の中で刈った草は

賢治の森からの物見山

どごさが置いだが忘れだ 雨あふる」

### 「種山ヶ原」の 秋の野草

種山ヶ原にも色々な花があることに驚く。しかし、何故かカワラナデシコ、桔梗、女郎花の姿があまり見られなくなった。子供の頃みんなで子供会活動資金の盆花として撫子、桔梗、女郎花をいっぱいとったためだろうか。来年から東菊のように種ができるまで刈るのを待とうと思う。

萩の木は、柿の実を干し柿にする時に、萩の木にさし、軒下に簾のようにして干したり、小正月行事の一つ「果報だんご」の時には、短く切って果報の代わりにし、二つ当たればミカンを二つ貰えた、もう懐かしい昔話です。今年わが家でもやってみよう。

<秋の七草>エゾカワラナデシコ

芒(ススキ)

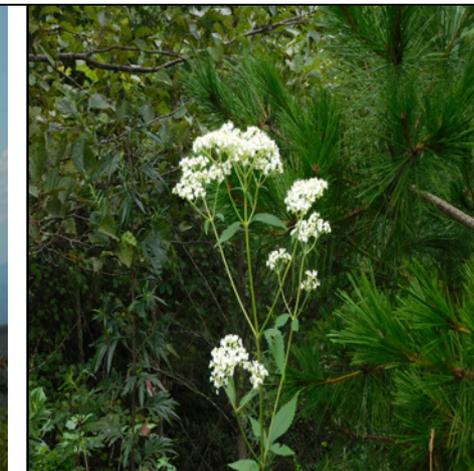
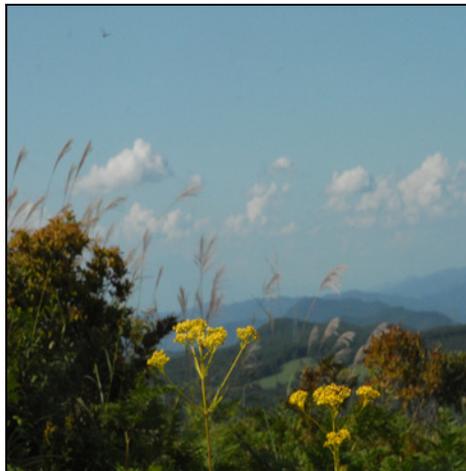
桔梗 野原にほとんど見えない



葛

女郎花 (オミナエシ)

男郎花(オトコエシ)



萩

種山ヶ原で



藤袴 ※葉が輪生・三裂

種山ヶ原でフジバカマを見つけることはできませんでした。ほとんどがよく似た右にあるヒヨドリバナでした。来年また調査します。

ヒヨドリバナ ※葉が対生



野菊 シロヨメナ 白



ミヤマヨメナ 紫



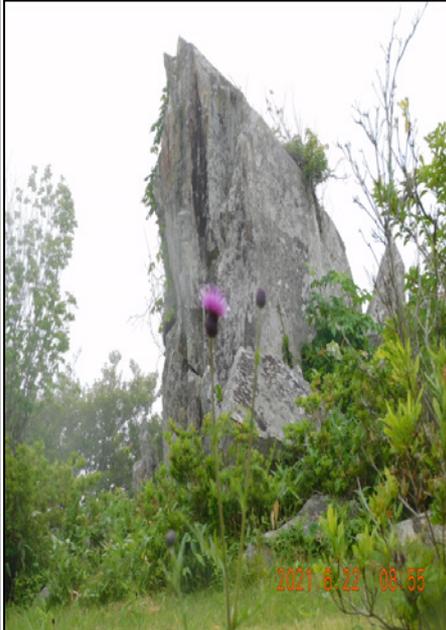
トラノオ



フシグロセンノウ



ノアザミ



ネジバナ (ねじり花っこ)



山百合



山母子※ハハコグサは黄色花

姥百合



ギンラン?

襖萩 (ミソハギ)



オオハンゴンソウ



あざみの花に蜜蜂が



ショウマ



マツヨイグサ(ヒメツキソウ)



ツリガネソウ



タニギキョウ?



センブリ

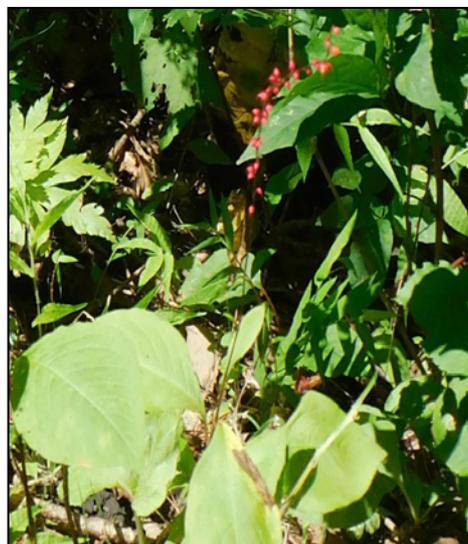
ツリフネソウ 赤と黄色がある



水引

蓼 (タデ) イヌタデ

ガマズミの実



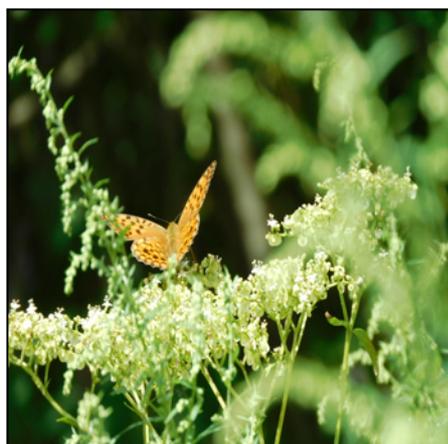
ハンゴンソウ



朴木の実

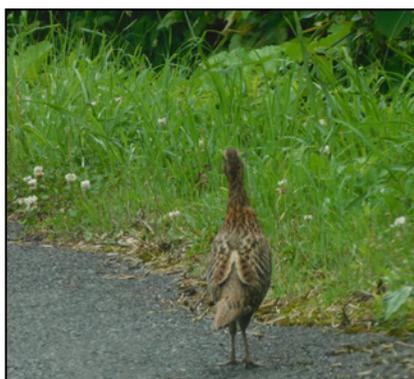
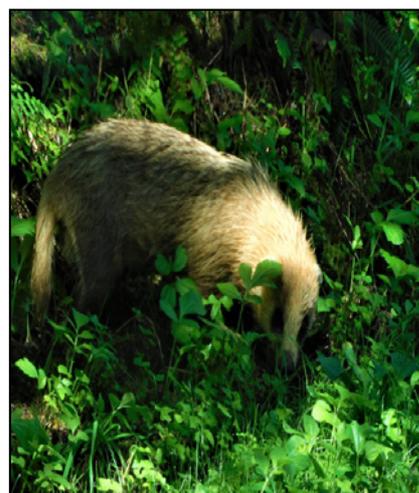


金水引?



秋グミも赤くなり始めました。

ミミズを探している時のアナグマは人間を完全に無視している。



今年はブナやドングリの実が少ないので、熊が大変だ。種山ヶ原の熊は某牧場によく出るらしい。その牧場の牛は、熊が来ると、餌の席を譲ってあげるらしい。賢治精神「世界がぜんたい幸せにならない限り 個人の幸せはありえない」を守っているのか。

## 「風の又三郎」の学校 旧木細工小学校・中学校

2011年木細工地区民の力と心の結集で老朽化した旧木細工小中学校校舎の改修工事が行われた。工事中に切り絵作家藤城清治がNHKTVのロケ「東日本震災現状スケッチの旅」で種山ヶ原と旧木細工小学校をに訪れ、後に画集「日本」に掲載された。





### 木細工分教場跡

木細工分教場跡は「風の又三郎」のモデル校として、近隣の口沢分教場と共に度々取り上げられます。現在の旧木細工中学校は、かつては映画のロケ地になった経緯がありますが、その同じ場所に木細工分教場があったのです。木細工分教場が新築されたのは明治十五年ですが、大正年間の木細工周辺は栗木鉄山や盛街道の関係から、最も賑わいを見せた時代でした。その後の町場の景観の原形が形成されたのも、その頃と思われるますが、郷土史資料には「明治四十四年、木細工分教場改築。小学校教員住宅ヲ建設ス」とあり、それはちょうど栗木鉄山の創設時期とほぼ重なります。



昭和35年4月に、右側が壊された校舎。左側の大きい建物が、明治44年からの校舎で、当時から教員住宅もあった。

賢治街道を歩く会



〈イスに座ってスケッチしている人が藤城清治氏〉

平成28年8月、菊池進区長の協力を得、菊池春男氏を中心に賢治街道を歩く会が校舎脇に宮沢賢治設計の花壇「涙ぐむ眼」を作った。埼玉大学有機農業研究会も木細工小学校や木細工地区民との交流事業として花壇に花の植栽や自分たちが江刺で学んだ剣舞等を披露し、地区民から好評だった。





埼玉大学有機農業研究会と木細工小学校との交流会  
 現在菊池春男氏菊地幸雄氏に花壇のお世話をさせて頂いています。多謝。

賢治作品に出てくる剣舞の練習成果を披露

**昭和年代の机と椅子を再現！**

人首ゆめ工房の人達が昔の二人机と椅子を製作

大内喜三、高橋誠氏の指導のもとで、1週間程かけて完成させ納品。後日本細工小学校の生徒を招いて披露。  
 代表の菊池春男氏から材料等を提供した大内喜三氏に感謝状を贈り、感謝の意を表した。



藤城清治さんが木細工小学校をスケッチし、上の絵のように「風の又三郎」の影絵にしてくれました。